enPiT-Pro Emb

オンデマンド
受講

組込みシステム基礎を学ぼう

コース受講

基礎科目（13科目/17単位）を
全て受講可

科目受講

必要な知識やスキルを
基礎科目から1科目ずつ受講可

組込みシステムの基礎技術を身につける教育プログラムを提供します。
ハードウェア技術者からソフトウェア技術者へのキャリアシフト教育にも最適です。

受講期間
2022年11月8日（火）～2023年1月17日（火）

受講方法
オンデマンド（インターネット環境とenPiT-Pro Embが発行するG Suiteアカウントが必要です）

定員
・コース受講：30名
・科目受講　：70名

受講料
・コース受講：50,000円 （税込）
・科目受講　：　5,000円 / 科目（税込）～

対象者
・新入社員～組込みソフトウェア開発5年目程度の技術者
・ハードウェア技術者からソフトウェア技術者へキャリアシフトされる方
（ソフトウェア開発の経験がない人も対象です）

講義内容
組込みシステム技術者に必要な基礎知識を学ぶ（基礎科目：13科目）

[科目詳細]

身に付く能力
ETSSスキルレベル2

コース修了条件
科目単位を10単位以上取得すると、
コースの修了証が授与されます。
（コース受講者のみ）

申込方法
下記URL（もしくは右横QRコード）からお申し込みください。
https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/enpit-pro-emb/application/index.html
[募集期間] 2022年10月3日（月）～10月16日（日）

問い合わせ
名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター enPiT-Pro Emb 担当
TEL：052-789-4228 / FAX：052-789-4237
e-mail：info-enpit-pro-emb@nces.i.nagoya-u.ac.jp

組込みシステム基礎は、社会人技術者のスキルアップや学び直しをサポートします

特徴

社会人技術者が通常業務と並行して学び続けられるよう配慮されています。

- オンデマンド形式の講義と演習で、組込みシステムの基礎知識が学べます。
- IoT時代の組込み機器に求められる「AIの基礎」「セキュリティの基礎」が学べます。
- 困った時は、Q＆A掲示板で、講師やスタッフに質問ができ、一緒に問題を解決します！
- 科目の組み合わせは自由です。受講者の目的や学習スタイルにあったオリジナルの研修を実現できます。

受講の流れ（一例です）

学び方は自由です。ご自身の学習スタイルに合わせて、講義動画やQ&A掲示板を活用してください。

講義動画やテストを活用しながら、ご自身のペースで学習を進めていきます。

→ Q&A掲示板を活用し、他の受講者と学びを共有できます。

→ コース受講者は、所定の基準を満たすと、科目の単位が認定されます。

→ コース受講者は、単位を10単位以上取得すると、修了証(※1)が授与されます。

※1：受講したコースの修了証であり、
大学の単位、公的資格等を証明するものではありません。

2021年度コース受講者の声

Q1．仕事と学びを両立するために、工夫されたことは？

- スケジュールを立てて、上司と相談し、計画的に受講できるように工夫しました。
  開発担当（1年目）
- ノートを必要以上に取りすぎないようにしました。(時間をかけすぎない)
  開発担当（2~3年目）
- 出勤時は通常業務を行い、在宅ワーク時に受講時間を設けるようにしました。
  開発担当（2~3年目）
- オンデマンド形式の利点を活かすために、仕事の進捗を見ながら、臨機応変に受講日程を調整しました。
  開発担当（2~3年目）
- 週に1回受講する日を決めて、仕事と学びを切り替えて受講しました。
  開発担当（4~5年目）
- 家での受講環境を整備しました。（ノイズキャンセリング付のイヤホンなど）
  開発担当（6~10年目）
- 倍速で流し聞きしながら、業務のうち、単純作業などと並行して受講しました。
  開発担当（11~15年目）
- テレワークによって通勤時間が削減でき、そこで生まれた時間を学びにあてました。
  研究担当（11~15年目）

Q2．組込みシステム基礎コースはどうでしたか？

- 将来的に活かせそうな「ドキュメントレビュー」などが学べたので、実務で実践できるように知識の定着を図りたいです。
  開発担当（1年目）
- 講義動画を視聴しながら、Q&A掲示板を活用することで、独学では難しいと思っていた「深層学習」を、楽しく学べました。
  開発担当（6~10年目）
- 「機能安全と安全システム技術基礎」の講義では、実例をもとに解説いただき、とてもわかりやすいと思いました。
  開発担当（11~15年目）
- 組込みシステム基礎コースは、知りたい内容を広く学ぶことができ、今後、専門的なことを深く学ぶためのきっかけになりました。
  開発担当（11~15年目）